

とべさんぽ

今回、とべさんぽは梅まつりの行われる七折梅園を紹介します。梅の木々の中を歩いて、小高い山から見える景色が素敵です。華やかで甘い香りに包まれながら、春を感じられる場所です。

七折地区から大角蔵地区にかけて梅が広く栽培されており、開花の時期には1万6千本、約30種類の梅の花が咲き乱れます。七折梅園では毎年七折梅まつりが開催され、県内外から約3万人の方が来場します。

展望台からは約7ヘクタールの梅園一帯を見渡せるほか、園内には梅の木の下を通る小径が巡らされ、春を身近に感じることができます。

来場のおすすめタイミングは風のない暖かい日。地域全体が梅の花の香りに包まれ、桜とは違った良さを感じます。さらにおすすめなのは、平日。比較的来場者も少なく、ゆっくりと花を愛でることができ、写真もお気に入りの場所から撮影できる確率アップ！

梅の木の根元に菜の花が咲いています。宮内小の生徒さんが種をまいてくれたものです。



遠くの山々も見えて自然の中でのんびり…



土日のイベント広場では、催しものが開催されます。ななおれ梅組合キャラクターのななうめちゃんもお待ちしております！



ななうめちゃん

イベント広場



イベント広場の手前に園内の案内地図があります。

登り坂が続きます。



スタート

入場券売り場

梅園入口

売店

七折遊園地

七折集会所

至 大角蔵地区

至 宮内地区

県道 219 号 砥部伊予松山線

村川

※取材時期：1月中旬梅の開花写真は過年度のものです。



展望台

展望台からのながめ



展望台からは周囲の山など 360 度のパノラマが広がって開放感と「ここまで登ってきた～」という達成感も味わえます！

天候によりぬかるんでいる所もあります。下りになりますので、気をつけて歩いてください。

坂を下ります。

梅園の中でも特におすすめするスポット！満開時が楽しみです！



ウォーキング情報

梅園内は緩斜面の道路が巡らされ展望台までは30分程度かかります。イベント会場や各所に椅子が置いてあり休憩しながら自分のペースで巡ることができます。展望台付近は坂道になりますので、歩きやすい靴がおすすめです。入場券売り場には貸し杖もあります。きれいな景色、鳥のさえずり、花の香りを同時に味わえます。

第35回 七折梅まつり

2月22日(土)～3月9日(日)

10時～16時開園

入場料：300円

(中学生以下、障がい者手帳持参の方 無料。団体割引 20人以上は250円)

土日、祝日はキッチンカーも出店予定。

七折小梅の加工品やお弁当も、梅園入口近くの売店で販売します。

ぜひお越しください！

問 ななおれ梅組合 ☎(962)3064 砥部町観光協会 ☎(962)7288

ゆっくりお花見できる平日がおすすめ！



七折小梅を使った商品もいろいろ！農産物販売もあります。



ななおれ梅組合 HP

今月号の表紙写真

七折梅園の写真です。天気の良い日は、砥部町外の山も見えますよ。のんびり散策してみてください。